

成長のよろこび



感染対策の徹底

利用者の方一人ひとりの障害特性や理解度に応じて、感染予防のための丁寧な手洗いや、マスク着用の練習を行っております。また、職員は消毒液を携帯し、一人の利用者の方と接したらその都度消毒する「ワンケア・ワンプッシュ」を徹底しています。



新しい生活様式に基づいた支援の難しさ

自閉症の利用者の方の中には、障害特性として感覚の過敏さがあり、マスクの着用が難しい方も多くいらっしゃいます。時には、通院時にマスクを外してしまい他の方から指摘されるというトラブルも…。しかし、粘り強く支援を行う中で、着用できる時間が長くなるなど成長の様子も見られ、支援者としての喜びにつながりました。

コロナ禍であってもできる楽しみ

この状況下でも、園内でできる楽しみを探して取り組みました。

職員とサンドイッチ作り
大好きなタマゴサンド♪



鍋パーティー開催！
「早く食べたいなあ〜」



シャボン玉
きれいに飛んだよ♡



法人内『あすわの美』
出張サービスで模擬店開催！



不安を安心へ変える 取り組み

感染予防の観点からご家族に来園を自粛していただく期間も長くなり、利用者の方のふだんの様子や、頑張っていることを見ていただく機会も減ってしまいました。その中で、毎月「〇〇さん便り」を作成して、利用者の方の様子をご家族にお送りしています。毎月の利用者の方の様子を担当職員が写真付きでお伝えすることで、ご家族に安心していただけるよう取り組んでいます。

